



## KAJA DESIGN

# 緑に囲まれたオープンスペースでくつろぐ 都会で楽しむアジアリゾート

休日の朝は少し朝寝坊をして、テラスでのんびりと朝食兼用の食事——  
かつてホノルルに暮らしていたこともある夫妻が日本で作りあげた、内外が自然につながる住まい。  
大好きなバリのリゾートで過ごすようなリラックス感にあふれています。

撮影／梶原敏英 取材・文／酒井新





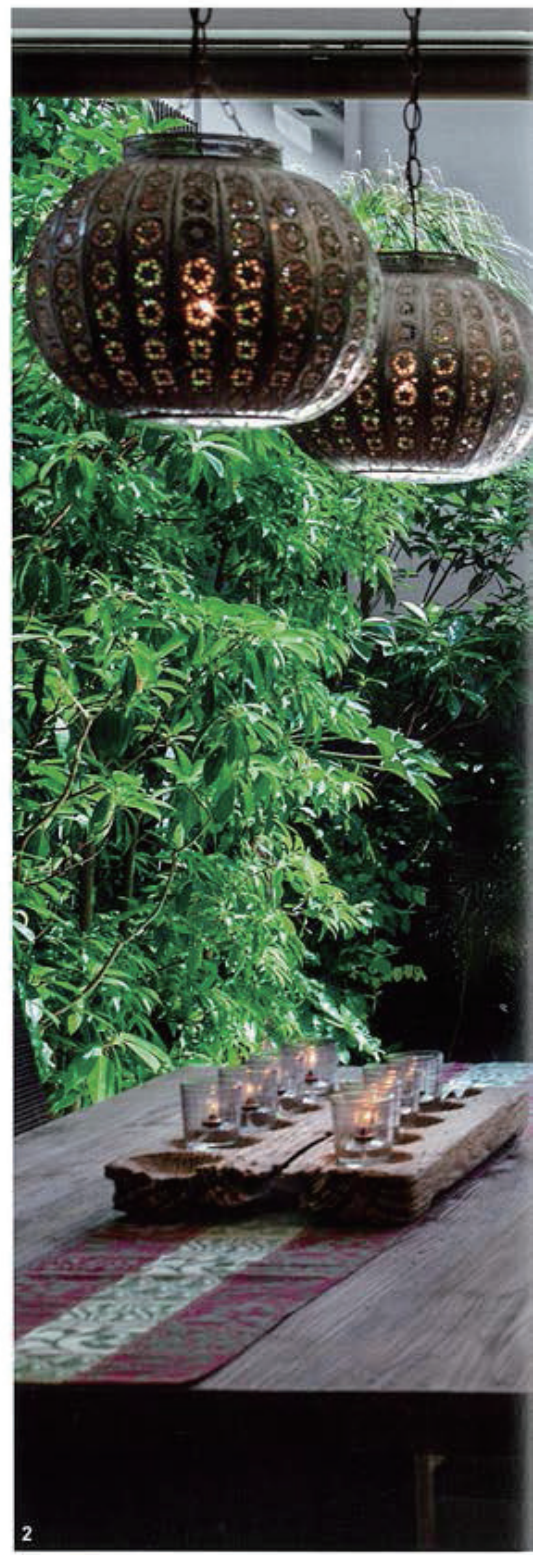


1 広々とした面積を確保したテラスのテラス。窓際にリゾートをイメージした植栽を施し、周囲からの視線に配慮した。2 テラスに向かい大開口を設け、室内外を一体に。テラスのテーブルはパリのアンティークベッドを加工したもの。国内で高さを調節した。壁にはパリから取り寄せたカジャオリジナル石材の溶岩石を使用。3 キッチンにはテラス寄りに配置。周囲に人が集える大きなアイランドカウンターはカジャオリジナルのテラスで仕上げた。4 オールドチェーク、ラタンを用いたダイニングセットもカジャの作品。床材はスモークしたアッシュ材で、床暖房にも対応する。5 パリの職人が手彫りしたライムストーンのリリーフ。6 リビングはテラスからあえて離し、落ち着いた場所にした。吹き抜けの階段から明るい光が届く。階段の踏み板はパリ産のオールドチェークを加工。7 庭に設けた特徴的なモチーフの溶岩石のリリーフ。このほかにも特別な建材が多く使われている。

## Data

### 吉祥寺J邸

- 敷地面積 / 212.95㎡
- 延床面積 / 163.60㎡
- 構造 / 木造(SE構造)
- 用途地域 / 第一種低層住宅地域
- 家族構成 / 夫婦+子供2人+愛犬2匹
- 工事期間 / 2013年12月~2014年7月
- 設計 / W.D.A 和田学治
- 施工 / KAJA DESIGN
- インテリアコーディネート / KAJA 渡邊広美
- 造園 / 庭や



情熱的なスタッフとの出会いが生んだ本格デザイン

「家は深い休息が得られ、リフレッシュできて、新しいインスピレーションが得られる場であってほしい。」住み手のジョンさんとアントニアさんにとって、家は単に食事や睡眠の場ではない、という考えがありました。「私たちの理想の場所はパリのリゾート。でも遠い。それなら自宅をパリにすればいいと思いました。」

夫妻は土地を購入する前にアジアン家具ショップのカジャで家具を一式購入していました。それをきっかけに、カジャと同グループであり、家づくりをプロデュースするカジャデザインに家づくりを依頼。無垢材や天然石を取り込んだ建物、空間と調和するインテリアを望みました。

カジャグループとパリとの交流は10年以上。現地の職人との関係も深く、豊富なネットワークによりパリ産の石や木材、希少なアンティーク家具、家屋の建材など、多様な素材を確保できるそう。それが本格的なリゾートスタイルの家につながります。家づくりのチームも、パリ通。ばかり。一緒に情熱を傾けてくれる姿勢に感動しましたとジョンさん。

まるで部屋の一部のような、緑に囲まれたテラス。大開口から光と風が入るキッチンとダイニング。素朴な味わいの家具や照明。パリの空気を伝える家は、二人の夢の世界です。

お問い合わせ ● KAJA DESIGN ☎0120-469-507 <http://www.kaja-design.com>